



わくわく図書館

中央図書館 ☎63-3359
 火～金曜日9時～19時
 土・日曜日、祝日は18時まで
 江釣子図書館 ☎77-2215
 和賀図書館 ☎72-8307
 ◆休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)、
 祝日(江釣子・和賀図書館のみ)
 12月28日～1月4日、特別整理期間



おすすめ新着本

<http://www.library-kitakami.jp/>

『防災イツモマニュアル』

防災イツモプロジェクト／編
 ポプラ社
 特別なことをしなくても、いつもの暮らしが備えになる。水、トイレ、応急手当、連絡手段、役立つ防災グッズなど、これからの防災のカギとなる在宅避難のための備えを紹介。



『神様のパッチワーク』

山本 悦子／作
 ポプラ社
 おれにはお母さんがふたりいる。ひとりはお母ちゃん。もうひとりはおれを生んでくれたお母さん。「特別養子縁組」をテーマに、家族のさまざまな形を温かく描く物語。



11月のイベント情報

●除籍本(リユース本)無償提供

図書館で使用しなくなった本・雑誌を提供します。
 ■とき…11月17日(火)～22日(日)9時～19時
 (21・22日は18時まで)
 ■ところ…中央図書館

●巡回展「岩手の保健福祉」

旧沢内村が、かつて国に先駆けて行った老人医療費無料化の事績をはじめとした、県内の医療・保健福祉分野における顕著な取り組みを紹介します。
 ■とき…11月13日(金)～15日(日)9時～16時30分
 (15日は15時まで)
 ■ところ…中央図書館

※新型コロナウイルス感染症対策のため、急きょ中止することもあります。ご了承ください。

お知らせ

11月3日(火・祝)、23日(月・祝)は、江釣子・和賀図書館を休館します。

新着本

大人向け
 えにし屋春秋
 灯台からの響き
 踊る白馬の秘密
 明るい覚悟
 身近な人が亡くなった後の遺品整理
 しょうがの料理

あさの あつこ
 宮本 輝
 メアリー・スチュアート
 落合 恵子
 奥村 拓
 有元 葉子

子ども向け
 とどけ、サルハシ！
 山のトントン
 パワーブック
 さぐろう生物多様性
 あつかったらぬげばいい
 ゾウとともだちになったきっちゃん

あしはら かも
 やえがし なおこ
 クレア・サンダース
 岡崎 務
 ヨシタケシンスケ
 入江 尚子

共同参画 オンエア～ みんな違ってみんないい

「仕事と家庭」の役割分担、個人の「希望や能力」で選択を

地域づくり課 ☎72-8299

✉chiiki@city.kitakami.iwate.jp

「男性は仕事、女性は家庭」という性別による固定的な役割分担意識について、令和2年北上市男女共同参画と多様性社会に関するアンケートでは、「賛成」が24.0%、「反対」が56.7%、「わからない」が19.4%となっています。今回は男性と女性の、固定的な役割分担意識の問題点について考えてみましょう。

まずは女性の家事責任の重さです。夫の1日当たりの家事従事時間は平均して1時間23分に対して、育児や介護などで妻は7時間34分(※)と多く、諸外国に比べても負担が偏っており、女性の社会進出を阻む要因の一つと指摘されています。職場では、人材育成が行われぬ、重要なポストに就くことができないなど、結果として重要事項の決定や賃金という面において性

※総務省「平成28年社会生活基本調査」6歳未満の子どもを持つ夫婦の家事・育児関連時間

別による格差が生じています。

その一方で、家庭の経済的責任を背負ってきた男性には、意図しない長時間労働や自殺率の高さ、休暇制度の利用のしにくさといった形で弊害が生じています。

女性の社会進出と男性の家事参画は、誰もが家庭・仕事と個人の時間の調和を取ることが前提です。大切なことは一人一人が自由な意思で選択できること。どんなライフステージにおいても活躍できる社会を実現するためには、性別のみによって役割を決めるのではなく、個人の希望や能力に応じて生き方や働き方を選択できることが必要です。



まちの話題

市内の話題を紹介

展勝地に新たな見どころ

児童たちがスイセンを植え付け 10/1

来年度の展勝地開園100周年に向けて、立花小学校の児童たちがスイセンの植え付け作業を行いました(展勝地開園100周年記念事業実行委員会主催)。同校4～6年の児童48人と保護者が、桜並木沿い300mにわたり1,000個の球根を植栽。鎌田空音君(4年)は「きれいに咲くのが楽しみ。展勝地がもっと有名になると思う」と目を輝かせていました。

また、同実行委員会では10月5日、スイセンの隣に菜の花の種をまき、お花畑事業を進めています。



桜の下で踊る鬼剣舞が来訪者にごあいさつ 10/11 北上駅に鮮やかな階段アート

JR北上駅は、東北本線一ノ関～盛岡駅間の開業130周年を記念し「北上駅階段アートプロジェクト」の作品を募集。全国からの応募作品44点の中から、北上市出身の村谷由里さん(愛知県刈谷市)の「舞」が最優秀賞に選ばれ、新幹線ホーム側の階段に装飾されました。同作品は約1年間見ることができます。

除幕式にオンライン中継で参加した村谷さんは「北上の皆さんが笑顔で過ごしてもらえるように願いを込めた」と思いを話しました。

高校生が企業とコラボ

9/26

販売実習「専北マルシェ」

専修大学北上高校の生徒が地域企業と連携し、出店・販売を行う「専北マルシェ」は、詩歌の森公園で開催されました。「withコロナ時代のマルシェを提案」をテーマに、生徒が連携先の事業者と計画を立てて実践しました。

菓子店舗とコラボしたチームの荻野柚樹さん(1年)は「将来パティシエになりたいのでいい経験になる」と張り切っていました。



聖火リレートーチもお目見え 10/4 スポーツミニフェスティバル

スポーツミニフェスティバルは江釣子ショッピングセンター・パルで開催され、東京オリンピック・パラリンピックや北上市がホストタウンとして受け入れるセルビア共和国の紹介などが行われました。

家族で訪れた菅幸也さん(常盤台)は「今年の開催にならず残念だが、トーチを近くで見る機会ができてうれしい。開催を楽しみにしている」と期待していました。



秋色に染まりゆく自然を満喫 10/10～18 夏油高原紅葉まつり

夏油高原紅葉まつりは10日～18日の土・日曜日、夏油高原スキー場で行われ、ゴンドラ遊覧やステージイベント、産直市、山頂カフェなどが催されました。

11日のステージには和賀東中学校吹奏楽部が初出演。池田愛梨部長(3年)は「紅葉が見えてリフレッシュできる。お客さんも多くテンションが上がった」と演奏に満足していました。

